

J R 東日本労働組合

N A G A N O

E-mail naga-30-naga@hotmail.co.jp



2019年 6月 4日 No. 317

JR東日本労働組合

長野地方本部

発行者：臼井幸一

編集：情宣部

# 2019年度夏季手当 第一回交渉終わる!



5月31日に本部・本社間で「2019年度夏季手当」の「第一回団体交渉」が行われました。一回目の交渉は組合側から経営側に対して要求の趣旨説明を行い、経営側は「業績動向」「中長期的な課題」「交渉の基本スタンス」を示しました。組合側が行った要求趣旨については、5月31日の本部発行「東日本ユニオンNEWS」の「No.93」を参照して下さい。

今回もそうですが、毎年の夏季手当交渉や年末手当交渉、春闘の交渉において経営側は、収益が増加している事実を認めつつも、それを覆い隠すようにマイナス要因を示しています。私たち組合側は、好調な経営状況に対して経営側はしっかりと受け止め、成果を我々労働者に還元することを求めています。経営側の示すマイナス要因は、私たちの生活に影響を及ぼす要因も含んでいます。だからこそ、夏季手当を要求し、満額回答を経営側に求めているのです。

本部交渉団は私たちの想いを代弁し交渉に臨んでいます。私たち組合員一人一人は、交渉団を支えるために、各職場での運動を創りだしていかなければなりません。次回交渉日が決定しています。交渉に注目し、組合員一人ひとりが関心を持って、「夏季手当要求満額獲得」の運動をしていきましょう!

**第二回交渉日 6月6日(木) 13:00~**

**要求満額獲得を目指し全組合員でたたかおう!!**